

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

7 宝くじ助成でごみステーション 自治公民館に8棟設置

町では、宝くじ助成で町内7自治公民館に計8棟のごみステーションを設置しました。これは、(財)自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用したもので、宝くじの普及宣伝と地域のコミュニティ活動の活性化を目的に助成されています。

【設置場所】火ノ浦、山門野下、川床中、薄井、白瀬、幣串、浜漣2棟



↑薄井に設置されたごみステーション

↓江口良夫公民館長も立会い、鉢植えを寄贈



町 江口さんが鉢植えを寄贈 町室の雰囲気や和らぐ

9月22日、浜漣の江口豊さんが町長室を訪れ、鉢植えを寄贈されました。この花は、ベゴニアの一種とみられますが、正式には分からないそうです。江口さんは昭和のころ、知り合いからこの花の枝を譲り受け、挿し木で増やされました。今年は、15鉢ほどに増えたそうです。このうち2鉢を川添健町長室へプレゼントされ、町長室の雰囲気を和らげています。

寄贈ヘルメットかぶり練習 伊唐小交通安全教室

自転車の安全な乗り方、正しい乗り方を身につけようと9月22日、伊唐小学校は交通安全教室を開きました。また、この教室に合わせて、阿久根地区交通安全協会から自転車用ヘルメットが寄贈されました。

教室で児童たちは、阿久根警察署のおまわりさんから運転姿勢や乗車・発進・停止など、自転車の乗り方について説明を受け、寄贈されたヘルメットをかぶり、スラロームやS字のコースを巡行して、正しい乗り方を学んでいました。

児童たちは「いただいたヘルメットをかぶり、交通事故のないように気をつけます。大切に使います」と話していました。



↑阿久根地区交通安全協会から、自転車用ヘルメットが贈られ、受け取る児童

←寄贈されたヘルメットをかぶり、自転車の運転練習をする児童